

## 「財政論 b」 講義予定

慶応義塾大学経済学部・2012年度・春学期，木曜1限（9:00～10:30），教室：512

担当：別所俊一郎 (bessho <at> econ.keio.ac.jp)

【内容】現代の財政制度の基本とともに，財政政策を実証的あるいは規範的に分析するための考え方について，講義を行います。近年の先進国の財政支出の大半は，経済格差の是正を目的とした所得再分配に充てられています。そこで，財政論 b では，おもに税制と再分配政策を取りあげます。理論や方法論だけでなく，近年の実証研究や現在の財政上の諸問題とも関連付けていくことで，財政政策に対する興味・関心を喚起するとともに，基本的な考え方についての堅実な理解を目指します。

【教科書】畑農鋭矢・林正義・吉田浩『財政学をつかむ』有斐閣。

【参考書】・『図説日本の財政』

- ・林正義ほか『公共経済学』有斐閣アルマ。
- ・土居丈朗『入門公共経済学』日本評論社
- ・土居丈朗『財政学』日本評論社

【成績評価の観点と方法】定期試験と小テストによる

<http://web.keio.jp/~bessho/lecture/> からリンクをたどってください

【授業の内容と進行】

回	日付	畑農ほか	内容
1	9/27	Unit 17	租税制度とその効果 1：租税の基礎理論
2	10/4	Unit 18	租税制度とその効果 2：所得課税
3	10/11	Unit 19	租税制度とその効果 3：法人課税
4	10/18	Unit 20	租税制度とその効果 4：消費課税
5	10/25	Unit 21	租税制度とその効果 5：資産課税
6	11/1	Unit 22	社会保障 1：公的年金
7	11/8	Unit 23	社会保障 2：医療と介護
8	11/15	Unit 24	社会保障 3：育児と教育
9	11/29	Unit 25	社会保障 4：生活保護
10	12/6	Unit 26	世代の視点 1：財政収支
11	12/13	Unit 27	世代の視点 2：財政の持続可能性
12	12/20	Unit 28	世代の視点 3：課税平準化の理論
13	12/27	Unit 29	世代の視点 4：公債の中立命題
14	1/17	Unit 30	世代の視点 5：世代間の公平性
15			